



学生と考える

再犯防止に
必要なのは
本人の努力
だけじゃない

シンポジウムに
行けば
それが分かる！

令和7年度九州ブロック

再犯防止 シンポジウム

↑この漫画は九州産業大学の学生による作品です。

民間協力者による社会課題解決としての再犯防止の取組

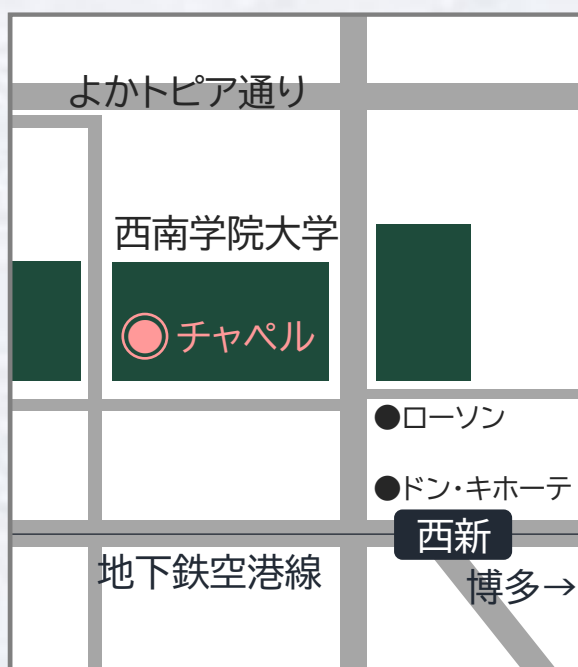
日時

令和8年 **2/17(火)**

13:30～16:30 (開場12:30)

会場

西南学院大学 チャペル
(福岡市早良区西新6-2-92)



※ 駐車場はありません。
会場は福岡市営地下鉄西新駅
1番出口から徒歩約9分です。

★オンラインでの同時配信有！（裏面参照）

プログラム

13:30 開会

13:40 第一部 ◇ 基調講演

立ち直りを支える「心のスポンジづくり」
—教育支援を柱に取り組んだ社会復帰への道—

講師：一般社団法人ヒューマンハーバー

そんとく塾 塾長 原田 公裕 氏

14:30 休憩

14:40 第二部 ◇ トークセッション

I 「当事者の声」

立ち直りの当事者とその支援者 × 刑務所職員

II 「学生の視点から考える拘禁刑」

西南学院大学法学部 教授 × 学生

III 「奈良県における更生支援（就労・相談支援）」

支援者 × 奈良県庁職員

16:10 質疑応答

主催 福岡高等検察庁 九州地方更生保護委員会 福岡法務局 九州矯正管区

共催 西南学院大学 管内地方検察庁 管内保護観察所 管区内地方法務局 管内矯正施設

後援 福岡県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県 沖縄県 福岡市 北九州市 日本財団職親プロジェクト九州事務局

【お問合せ先】九州矯正管区 更生支援企画課

TEL：092-661-1143

メール：i.kyuushuukyouse.ga0@i.moj.go.jp



様々な視点から考える再犯防止

罪を犯した人が立ち直るために本人の努力はもちろんのこと、周りの支えも必要です。
そして、立ち直ろうとする人を支える社会は、安全・安心な社会にもつながります。
今年度の再犯防止シンポジウムのテーマは「**民間協力者による社会課題解決としての再犯防止の取組**」。

地域で活動する民間協力者の取組について知り、当事者の声を聞き、再犯防止のために大切なことは何かを考えてみませんか。

講師紹介

はらだ あきひろ

原田 公裕 氏

一般社団法人ヒューマンハーバーそんとく塾 塾長



一般社団法人ヒューマンハーバーそんとく塾は、出所者・出院者への就労・教育・宿泊という三位一体による更生保護を目的とした日本初の企業、株式会社ヒューマンハーバーから2021年に分社化し、「心のスポンジ作り」、「学び直し」という教育プログラムと教育技術を用いて、高レベルでの教育を実践し、「再び罪を犯さず、新たな被害者を生まない人づくり」と「納税者となり経営者となる人づくり」を目指し、活動を行っています。

また、日本財団職親プロジェクトに参加し、多くの企業や法務省関係施設等と協働しながら、再犯防止の取組を進めています。

会場参加をご希望の方

九州矯正管区更生支援企画課宛てにメール (i.kyuushuukyousei.ga0@i.moj.go.jp) で以下の内容を記載してお申込み下さい。

件名：シンポジウム申込

本文：①氏名 ②ご職業・所属 ③電話番号

※いただいた情報は、本シンポジウムに関することにのみ使用します。

※定員になり次第、受付を終了させていただきます。



↑上記アドレス宛てのメールが起動します

オンライン視聴をご希望の方

申込は不要です。

前日までに法務省矯正局ホームページの「地域との連携」のページに視聴URLを掲載しますので、そちらからご覧ください。

(https://www.moj.go.jp/kyousei1/kyousei08_00163.html)

↓「地域との連携」



再犯防止 犯罪に
戻らない 戻さない
立ち直りを支える地域の力



↑この漫画は九州産業大学の学生による作品です。